

## 春の全国交通安全運動が実施されます

今年も、4月6日(火)から4月15日(木)までの10日間「春の全国交通安全運動」が実施されます。

今回は、新入学児童等に対する交通ルールの理解と交通マナーの実践を習慣付けるとともに、本格的な高齢者社会への移行に伴う高齢者の交通事故情勢に的確に対処するため、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本とするほか

●**全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底**

●**自転車の安全利用の推進**

●**飲酒運転の根絶**

●**夜間の交通事故防止**を運動重点としています。

平成21年中の徳島県における交通事故の発生状況は、発生件数、傷者は前年に比べ減少したものの、交通事故死者数については48人と6人増加しています。

交通事故死者数については、道路交通法が施行された昭和35年以降では、前年に次ぐ2番目に少ない死者数を記録しましたが、高

年齢者の進行を背景に、高齢者の交通事故発生件数の増加や飲酒運転による悲惨な交通事故も後を絶たないなど、交通情勢は厳しいものとなっております。

交通事故死亡事故の特徴としては

●飲酒運転による事故死者が6人(前年比+2人)

●シートベルト非着用による死者が12人(同+3人)

●高齢者の死者が28人(同+3人)

●歩行者の死者が17人(同+7人)うち夜間の歩行者の死者が11人(同+3人)



そのために、今年度の徳島県の交通死亡事故抑止に向けた総合的な取り組みとして

①飲酒運転の抑止

②全席シートベルトの着用推進

③高齢者の交通事故防止

④夜間の交通事故防止の4項目を、

徳島セーフティ4「交通死亡事故抑止重点運動」として推進することになりましした。

具体的には、

●飲酒運転ゼロ運動

●全国交通安全運動期間中、年末の飲酒運転撲滅月間



●**全席シートベルト着用100%運動**

●**高齢者1171(いきいき長生き)作戦**

●**セーフティナイト作戦**

●**犯罪被害で心に悩みなどある方は安心の相談ダイヤル「#九二〇」**

4月・5月の猟銃等講習会日程

経験者講習  
4月14日(水)三好警察署  
4月22日(木)阿南警察署  
5月13日(木)徳島北警察署  
5月26日(水)美馬警察署  
初心者講習  
4月21日(水)徳島西警察署  
年少資格認定講習  
5月19日(水)小松島警察署



協力・資料提供：小松島警察署

### 市民文芸

### 花みずき歌壇

(250)

松並武夫・選

春はまだ まだ来ないかなあ一日中病み臥せはばき山茶花こぼるる 立江町 湯浅かや子

《評》春は人々に夢と希望を与える。「春はまだ まだ来ないかなあ」には病床で春を待つ作者のつぶやくような気持が飾らない言葉で表現され、下旬の「白き山茶花こぼるる」と相俟って一つの雰囲気が出ていて巧みな作品である。

色えんぴつの五十の色に触れながら芽吹き色の色の萌黄取り出す  
その昔雑木林の樺の木一樹となりて大樹となれり  
ひのみね総合療育センター 関 政明

骨折をしたる左手グー・チョキ・パーままならぬを成らすと毎日の訓練  
それぞれに齡重ねしOB会酔うほどはずむ孫の自慢は  
横須町 三宅 敏恵

曾孫はや年長組に育ちたり二人でいても会話が出来る  
わが庭の今を盛りのさくら草道行く人ら褒め言葉おく  
榑瀨町 松下 玉枝

わが庭の佐渡のみやげの雪椿今年も咲きてころろ和ます  
新聞の配達音に目を覚まし短歌の結びの言葉を探す  
横須町 柿本美知子

兼六園の坂道登ると手を取りてくれたる亡夫の温さ忘れず  
中郷町 森下 サヨ

### 航標 すみれ句会

風花の舞う米の国酒の国  
手の温み頬へと移す霜夜かな  
土返しては街に出る冬帽子  
寺の町亡母も浴びしか花衣  
父に似し声に振り向く苗木市  
今日ひと日風花のごと消えゆけり  
凡凡の日々こそ宝黄水仙  
乗り継いで子に会いに行く四温かな

今枝 立青  
川田 絢子  
小松 ちづ  
相川 元子  
中村 春美  
榑 比奈子  
熊野 妙子  
秦 恵美子